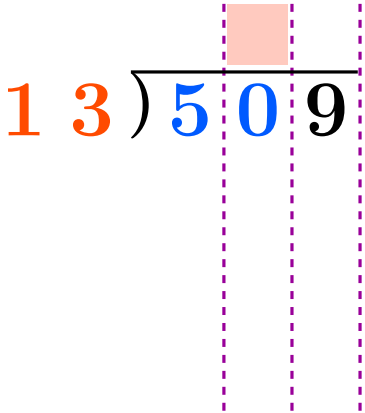
509 ÷ 13 の筆算のしかた

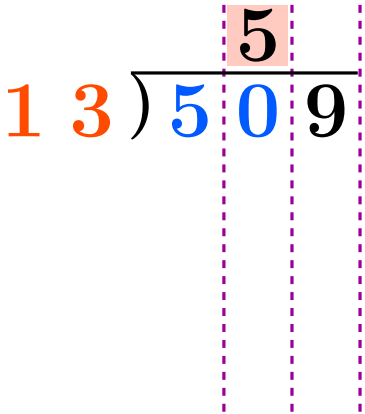
$$13\overline{)509}$$

509 ÷ 13 の筆算のしかた



13 × □ が 50 をこえない
いちばん大きい数字を考える。

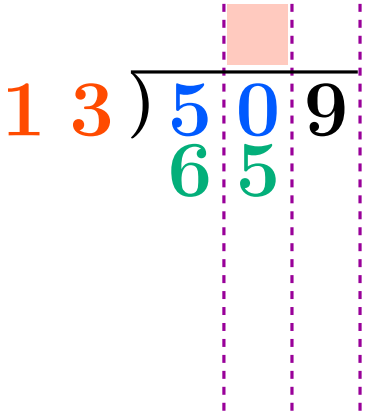
509 ÷ 13 の筆算のしかた



13 をおよそ 10 と考えると
10 × 5 が 50 をこえない
いちばん大きい数字になる。

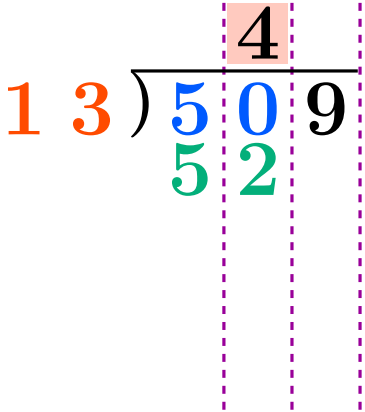
10 と 50 の 0 を消して
1 × □ = 5 を考えればよい

509 ÷ 13 の筆算のしかた



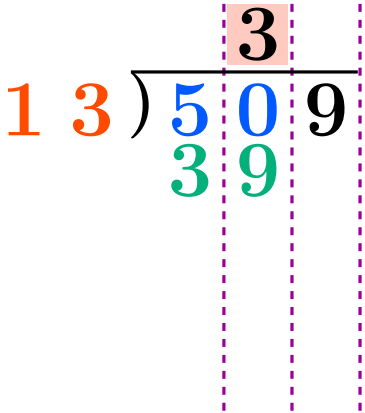
しかし $13 \times 5 = 65$ となって、50 をオーバーしたのでダメ！

509 ÷ 13 の筆算のしかた



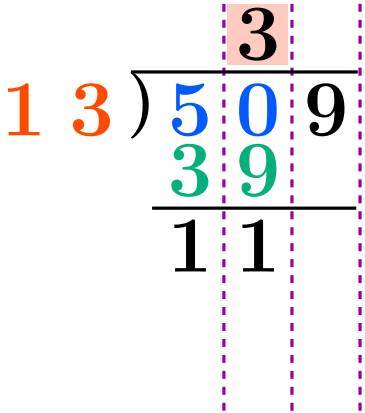
そこで 1 へらして 4 にしても
13 × 4 ＝ 52 で、まだ 50 を
オーバーするのでダメ！

509 ÷ 13 の筆算のしかた



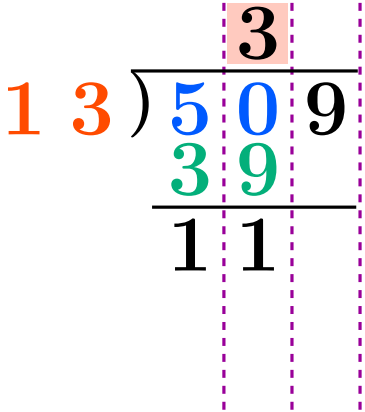
さらにへらして 3 にすると
13 × 3 ＝ 39 で、50 より
小さくなったので OK

$509 \div 13$ の筆算のしかた



$50 - 39 = 11$ なので

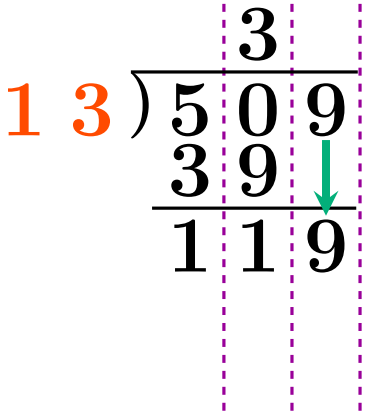
509 ÷ 13 の筆算のしかた



50 − 39 = 11 なので

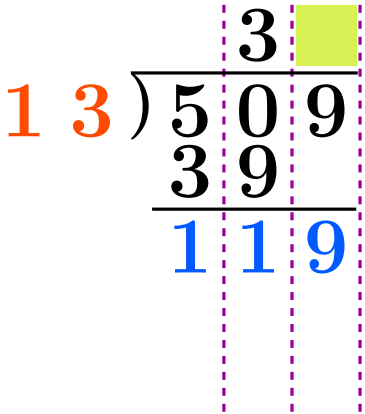
✓ 11 は、わる数 13 より
小さいので OK

509 ÷ 13 の筆算のしかた



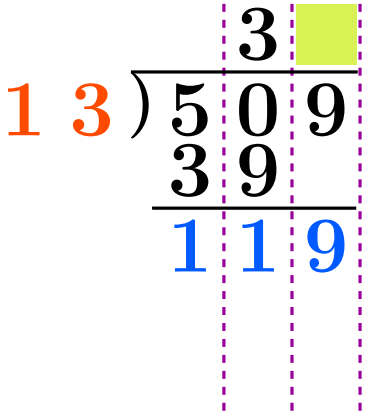
次の計算をするために 9 をおろす

509 ÷ 13 の筆算のしかた



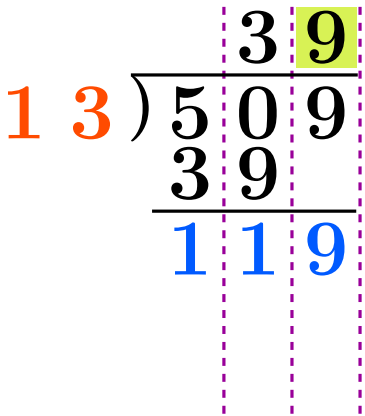
13 × □ が 119 をこえない
いちばん大きい数字を考える。

509 ÷ 13 の筆算のしかた



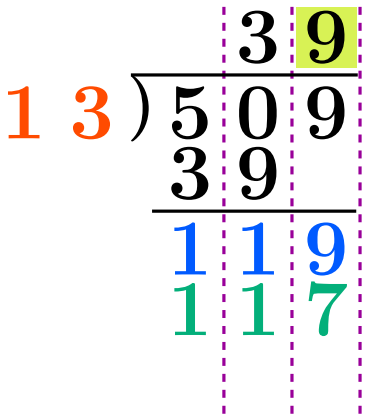
13 をおよそ 10 と考えて
119 をおよそ 120 と考えると
10 × 12 が 120 をこえない
いちばん大きい数字になるが

509 ÷ 13 の筆算のしかた



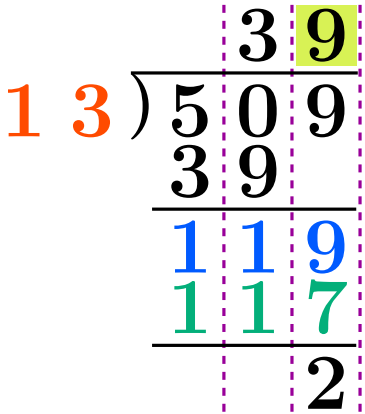
13 をおよそ 10 と考えて
119 をおよそ 120 と考えると
10 × 12 が 120 をこえない
いちばん大きい数字になるが
□ には 0〜9 の数字しか入らないので、いちばん大きい
9 と考えて

509 ÷ 13 の筆算のしかた



13 × 9 = 117 なので

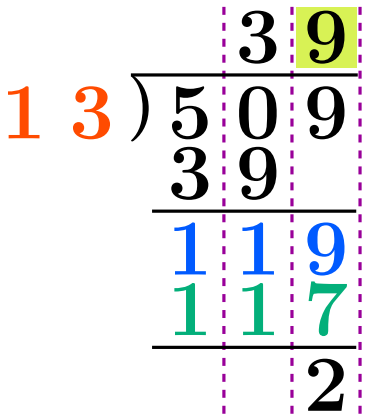
$509 \div 13$ の筆算のしかた



$13 \times 9 = 117$ なので

$119 - 117 = 2$ なので

509 ÷ 13 の筆算のしかた

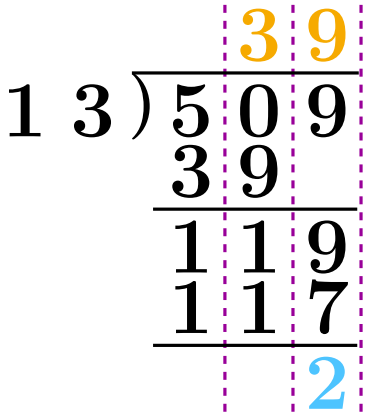


$13 \times 9 = 117$ なので

$119 - 117 = 2$ なので

✓ 2 は、わる数 13 より
小さいので OK

509 ÷ 13 の筆算のしかた



509 ÷ 13 = 39 あまり 2